

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マイスターエンジニアリング
コード番号 4695 URL <http://www.mystar.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 菊地 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 田谷 徳人

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

TEL 043-296-1171

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	3,380	△13.0	12	△86.7	108	△2.6	19	△49.4
21年3月期第1四半期	3,884	—	95	—	111	—	39	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	2.19	—
21年3月期第1四半期	4.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	8,672	6,412	73.1	695.23
21年3月期	8,844	6,455	72.1	699.29

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 6,339百万円 21年3月期 6,376百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	7,000	△12.7	△90	—	50	△81.1	0	△100.0	0.00
通期	14,500	△8.3	85	△83.0	350	△37.4	155	△10.7	17.00

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	9,125,000株	21年3月期	9,125,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	6,199株	21年3月期	6,199株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	9,118,801株	21年3月期第1四半期	9,118,801株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、昨秋発生した米国発の金融危機が実体経済へと波及し、世界的な景気の後退となり、自動車・電機産業を中心とした輸出産業が大きな打撃を受け、生産の調整、設備投資の抑制、雇用の圧縮、更には消費の減退へと連鎖する負の循環に陥った前連結会計年度後半から、引き続いて景気の低迷状態が継続している状況であります。

こうした中、メカトロ関連事業においては、主要顧客である半導体・液晶業界の低迷、さらに新規分野として注力していた自動車・自動車部品業界への顧客開拓及び技術者派遣も顧客の生産調整・労働時間短縮の影響を前連結会計年度から継続して受けており、売上高は1,046百万円（前年同期比34.5%減）となりました。ファシリティ関連事業においては、不動産ファンドやデベロッパーを中心とした不動産業界が景気低迷の影響を受け、当社を取り巻くビジネス環境は不透明感が増大しているものの、施設管理及び関連工事の案件の確保とホテル運営受託・管理サービス、プロパティ・マネジメント業務など新規分野案件の獲得に注力した結果、売上高は1,814百万円（前年同期比0.5%増）となりました。また、コンテンツサービス事業においては、イベントの企画運営、ホール・スタジオの運営管理、デジタル放送関連業務ともに順調に推移し、売上高は519百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は3,380百万円（前年同期比13.0%減）、営業利益は12百万円（前年同期比86.7%減）、経常利益は108百万円（前年同期比2.6%減）、四半期純利益は19百万円（前年同期比49.4%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産合計は8,672百万円となり、前連結会計年度末に比べ171百万円減少いたしました。流動資産は4,862百万円となり、145百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の53百万円の減少、受取手形及び売掛金の177百万円の減少等であります。固定資産は3,809百万円となり、26百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は2,259百万円となり、前連結会計年度末に比べ129百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金の51百万円の減少、未払法人税等の44百万円の減少及び賞与引当金の121百万円の減少等であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は6,412百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円減少いたしました。主な要因は、配当金の支払い91百万円と四半期純利益19百万円の計上による減少であります。

(2) キャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末に比べ53百万円減少し、2,502百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は50百万円となり、これは主に税金等調整前四半期純利益68百万円、賞与引当金の減少額121百万円、売上債権の減少額177百万円及び法人税等の支払額92百万円等によるものであります。

投資活動の結果得られた資金は0百万円となり、これは主に投資有価証券の購入による支出4百万円等によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は105百万円となり、これは主に配当金の支払額91百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

景気動向が業績に与える影響については、現在調査中であり、現時点では通期業績予想等につきまして、平成21年5月7日に発表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,776,771	2,830,602
受取手形及び売掛金	1,699,498	1,877,476
未成工事支出金	42,413	47,024
仕掛品	20,677	14,048
貯蔵品	23,254	23,332
その他	383,228	304,492
貸倒引当金	△83,026	△88,573
流動資産合計	4,862,818	5,008,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,068,260	1,088,293
土地	1,087,070	1,087,070
その他(純額)	120,424	136,565
有形固定資産合計	2,275,754	2,311,929
無形固定資産		
のれん	134,673	145,592
その他	96,236	102,064
無形固定資産合計	230,909	247,657
投資その他の資産		
投資有価証券	480,212	417,752
差入保証金	444,075	453,639
その他	424,856	435,032
貸倒引当金	△45,865	△30,004
投資その他の資産合計	1,303,279	1,276,419
固定資産合計	3,809,942	3,836,006
資産合計	8,672,761	8,844,409
負債の部		
流動負債		
買掛金	456,710	508,168
短期借入金	42,000	42,000
未払法人税等	60,974	105,592
賞与引当金	180,533	301,658
その他	648,001	561,895
流動負債合計	1,388,221	1,519,313
固定負債		
退職給付引当金	588,886	585,664
役員退職慰労引当金	52,809	50,628
長期預り保証金	148,016	151,021

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
その他	81,865	82,396
固定負債合計	871,577	869,710
負債合計	2,259,798	2,389,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金	956,962	956,962
利益剰余金	4,331,530	4,402,764
自己株式	△3,099	△3,099
株主資本合計	6,267,055	6,338,289
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	72,598	38,401
評価・換算差額等合計	72,598	38,401
少数株主持分	73,308	78,693
純資産合計	6,412,962	6,455,384
負債純資産合計	8,672,761	8,844,409

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	3,884,312	3,380,986
売上原価	3,111,008	2,859,622
売上総利益	773,304	521,364
販売費及び一般管理費	677,312	508,620
営業利益	95,991	12,743
営業外収益		
受取利息	114	731
受取配当金	2,651	688
受取補償金	1,928	—
助成金収入	11,358	72,624
匿名組合投資利益	—	5,297
その他	2,422	17,651
営業外収益合計	18,475	96,993
営業外費用		
支払利息	1,340	681
支払補償費	1,522	—
その他	2	301
営業外費用合計	2,865	983
経常利益	111,601	108,754
特別損失		
減損損失	—	13,674
事務所移転費用	—	26,540
特別損失合計	—	40,215
税金等調整前四半期純利益	111,601	68,539
法人税等	67,575	53,970
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,566	△5,385
四半期純利益	39,458	19,954

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	111,601	68,539
のれん償却額	23,795	10,919
減価償却費	23,621	33,778
減損損失	—	13,674
移転費用	—	26,540
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△121,778	△121,124
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,833	3,221
その他の引当金の増減額 (△は減少)	8,263	12,494
受取利息及び受取配当金	△2,766	△1,420
支払利息	1,340	681
売上債権の増減額 (△は増加)	81,435	177,977
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△149,638	△1,940
仕入債務の増減額 (△は減少)	△86,522	△51,457
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,368	12,746
その他の資産の増減額 (△は増加)	△35,193	△87,898
その他の負債の増減額 (△は減少)	70,814	44,482
その他	1,812	1,008
小計	△99,750	142,224
利息及び配当金の受取額	2,766	1,420
利息の支払額	△1,340	△681
法人税等の支払額	△220,694	△92,577
営業活動によるキャッシュ・フロー	△319,018	50,384
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12	△80,012
定期預金の払戻による収入	—	80,063
有形固定資産の取得による支出	△6,068	—
投資有価証券の取得による支出	—	△4,954
差入保証金の差入による支出	△3,635	△1,229
その他	1,473	7,002
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,241	871
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	—	△13,846
配当金の支払額	△91,188	△91,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,188	△105,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	△47	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△418,496	△53,778
現金及び現金同等物の期首残高	2,882,286	2,556,219
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,463,789	2,502,440

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位: 千円)

	メカトロ 関連事業	ファシリテ イ関連事業	コンテン ツサービ ス事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,599,306	1,806,785	478,221	3,884,312	—	3,884,312
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	141	7,198	7,339	(7,339)	—
計	1,599,306	1,806,926	485,419	3,891,652	(7,339)	3,884,312
営業利益	99,177	36,985	28,702	164,865	(68,874)	95,991

当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

(単位: 千円)

	メカトロ 関連事業	ファシリテ イ関連事業	コンテン ツサービ ス事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,046,844	1,814,947	519,194	3,380,986	—	3,380,986
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,046,844	1,814,947	519,194	3,380,986	—	3,380,986
営業利益	△29,167	68,055	58,548	97,436	(84,693)	12,743

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) 及び当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) 及び当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) において、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載は省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。